

ＪＲ総連第４２回臨時大会で決定したＪＲ東海労「除名」を全面支持する！
ＪＲセントラル労働組合のＪＲ総連「加盟」を歓迎し、
東海の地にＪＲ総連運動を守り発展させるために、共にたたかおう！

２０２４年１２月１２日、ＪＲ総連第４２回臨時大会が開催され、ＪＲ東海労の「除名」が満場一致で可決された。ＪＲ総連による再三再四の指導を履行せず、ＪＲ総連加盟単組の指摘も受け止める事なく、ＪＲ東海労の役員らによる組合員引き回しの結果、ＪＲ総連を除名となった。

ＪＲ東海労は、事実を意図的に捻じ曲げＪＲ総連の組合員が組合員を訴える「東海労裁判」を起こした。それにとどまらず、『ＪＲ東海労ニュース№.２８７１』を発行し、
またも事実を捻じ曲げ、ＪＲ総連、ＪＲ東労組、ＪＲ貨物労組を名指して御用組合と誹謗中傷を繰り返している。ＪＲ東海労は、この「東海労裁判」について「目的は裁判に勝つことではなく真実を明らかにすること」とし、ＪＲ総連・加盟単組の社会的信用を破壊することが目的である。

さらに、ＪＲ東海労は、ＪＲ総連からの「除名」に対し、それを不服として再審査申立を行っておきながら、「ＪＲ総連とは決別する」と情報を発行し、１２月１１日に臨時大会を開催した。そして、あろうことかＪＲ総連第４２回臨時大会当日の朝にＪＲ総連を脱退する旨のＦＡＸを送り付けてきた。もはや常識さえ持ち合わせていないのか！

独善的な組織運営を行うＪＲ東海労に対し、「除名」が決定されたことを、ＪＲ東労組は全面支持する！

このような組織破壊の中、良識ある仲間たちが、ＪＲ東海労を脱退し、「ＪＲセントラル労働組合」を結成した。このＪＲセントラル労組は、「組合員の雇用と労働条件、
ならびにＪＲ総連運動を守り、発展させるためにＪＲセントラル労組を結成した」と高らかに宣言し、ＪＲ総連への加盟申請を行った。そして、２０２４年１２月１２日、ＪＲ総連第４３回臨時大会で「加盟」は満場一致で承認され、ＪＲセントラル労組は万雷の拍手をもって、ＪＲ総連の仲間となった。ＪＲ東労組は、ＪＲセントラル労組の「加盟」を歓迎し、共にＪＲ総連運動を推し進めていく決意である。

ＪＲ東海労は、ＪＲセントラル労組に恐れおののき、組織破壊と騒ぎ立て、ＨＰにおいて実名を挙げた誹謗中傷を繰り返している。この行為はもはや犯罪である。

ＪＲ東労組は、ＪＲセントラル労組の仲間をはじめ、ＪＲ総連に集う全ての仲間と固く連帯し、ＪＲ総連・加盟単組にかけられた虚偽や誹謗中傷を許さず、あらゆる組織破壊とたたかい、組合員が主役のＪＲ総連運動を全組合員と共に守り発展させ、組織の強化・拡大を実現していく！

共にたたかおう！

２０２４年１２月１２日
東日本旅客鉄道労働組合